



開邦雄飛 JH

開邦中学校 学校通信
教頭：幸地 健次 No4



PTA総会・授業参観・卒業生講話

去る5月11日(土)に開邦中学校・高等学校PTA総会・授業参観・卒業生講話が行われました。多くの保護者が参加いただきました。ありがとうございます。授業参観には中学だけで、延べ200名以上の保護者の参観があり、開邦生の保護者の意識の高さを感じました。新入生の保護者にとって、「友達できたかな」「授業にはついていけているかな」と心配な時期だと思います。参観の状況を見ながら、夕食時間の家族のだんらんで会話のネタとして活用し、学校のことをいつでも話せる雰囲気を作ってほしいです。また、後半は卒業生による進路講話が行われました。大学入試を乗り越えた先輩の声は、どれもたくましく、参考になるものでした。学校通信を通していくつか紹介します。お子さんと進路について、話あって下さい。



卒業生講話講師紹介・講演会の内容の一部を紹介します

金城 陽詩 36期(内進生)	東京外国語大学 国際社会学部 国際社会学科
高良 京一郎 36期(内進生)	東京大学 文科三類
我喜屋 奏利 36期(内進生)	東京大学 理科一類
渡真利 周 36期(高入生)	東京工業大学 理学院
上地 健太 36期(高入生)	名古屋大学 工学部 マテリアル工学科

問い、自分の進路は、いつ頃決めましたか？

- 中2の頃に国際関係に興味を持ち、中3～高1東京外国語大学に決めました。
- 中3に、東大模試を受けて問題が面白いと思い東大に決めました。
- 将来の夢を考えられない中、大学のシステムが面白かったので東大に決めました。

問い、後輩に向けて(受験関連)アドバイスがありましたらお願いします。

- 中3から、数学を先取りして高1で「数Ⅲ」まで終わられたことです。高2から高3の1学期まで留学していたので、短い受験準備でもどうにかなりました。
- 英語は音読がお勧めです。「読む・聞く・覚える」を、感覚器官をうまく活用して取り組みました。
- 東京工業大学の過去問を20年分夏休み中に終わらせ、その後はさらに演習に時間を使いました。ですから全ての学習は夏休み前までに終わらせることをお勧めします。
- アプリで、自分の学習時間や内容を記録して、自己管理に役立てました。過去問は18年分やりました。

問い、勉強のモチベーションを上げる方法がありましたら教えて下さい。

- 受験生だからと言って、一日中勉強できるわけでない。昼食時間は、おしゃべりしながら楽しむ。メリハリを付けて、いつも十分をポジティブに応援する。

(学校通信No5につづく!!)